

平成 28 年 4 月 26 日

関係者各位

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会
調査統計委員会 牧野茂義
理事長 室井一男

厚生労働省委託事業

「平成 26 年度血液製剤使用実態調査」におけるデータ誤記入について

拝啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は輸血医療の発展のために多大のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

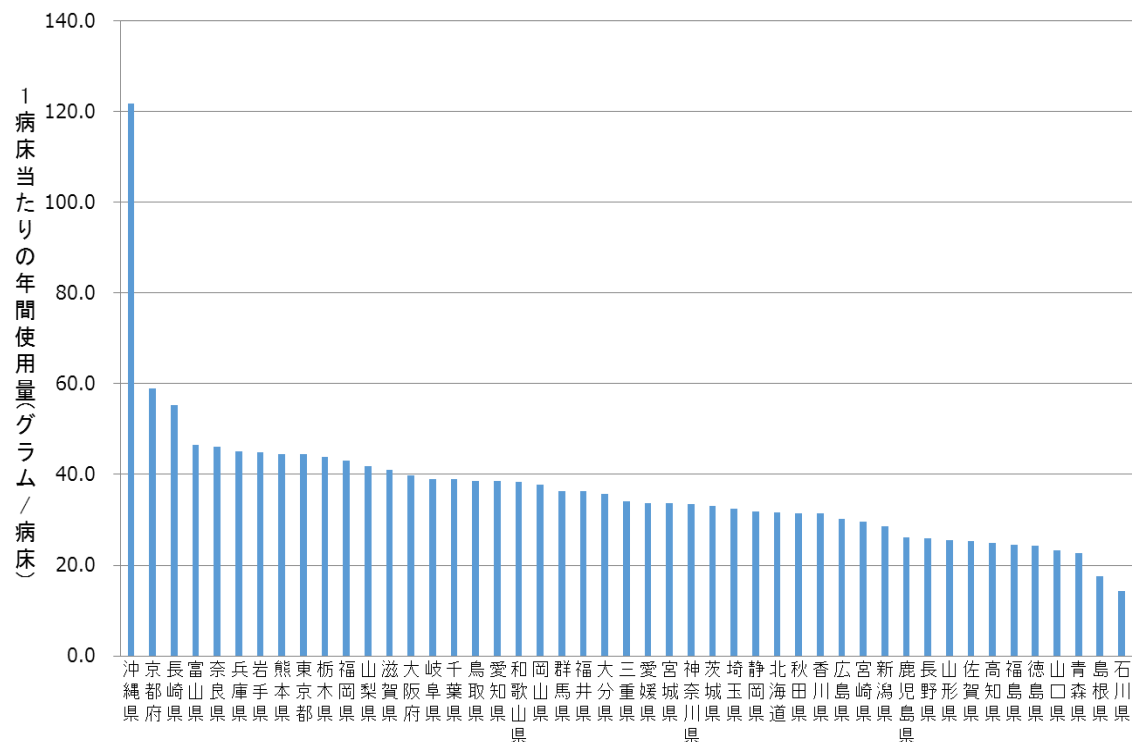
さて、一般社団法人日本輸血・細胞治療学会は、厚生労働省委託事業「血液製剤使用実態調査」を実施しており、医療機関の皆様には膨大なデータの記入を賜りまして、誠に感謝しております。昨年 10 月に、回答して下さったデータを集計し、都道府県ごとの血液製剤使用状況などを国の適正使用調査会で発表いたしました。その中で数施設のアルブミンおよび免疫グロブリン使用量が多く、1 病床当たりの都道府県別使用量順位が例年と異なっていました。飛び抜けて多くはなかったために、当該施設への確認や、前年値との比較は行っていませんでした。

しかし、全国的にアルブミン使用量は徐々に減少しているため、改めて使用量が多かった 6 施設の使用状況を調べて確認したところ、5 施設がアルブミン使用量を 1 桁多く誤記入しており、1 施設は免疫グロブリンの使用歴が無いのにアルブミン使用量と勘違いして誤記入していることが判明しました。さらに、1 施設からは自施設のアルブミン使用量を間違えて記入したことに気づき連絡して参りました。これらの誤記入のために都道府県ごとの使用量順位が大きく異なり、修正せずに間違った情報を報告してしまいました。

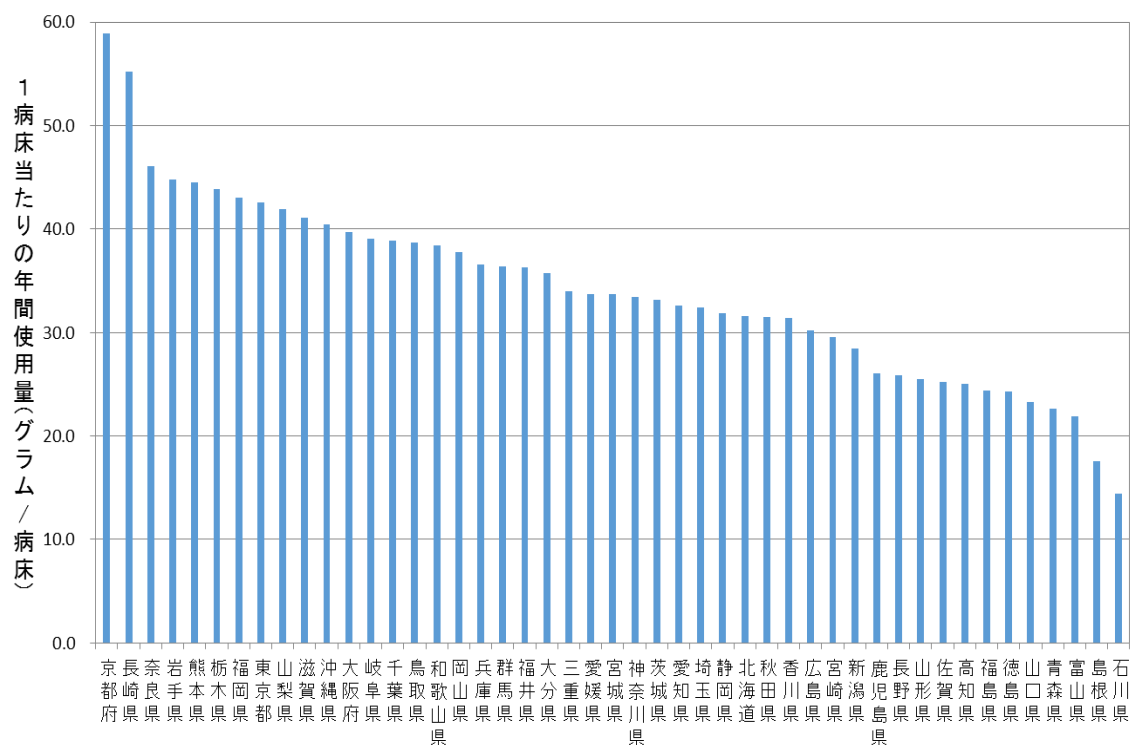
関係者の皆様におかれましては、当学会が回答施設からの誤記入を事前に見つけきれず報告したことで不愉快な思いをされたことと思います。誠に申し訳ございませんでした。同じような間違いが二度と起こらないように再発防止に努めて参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

敬具

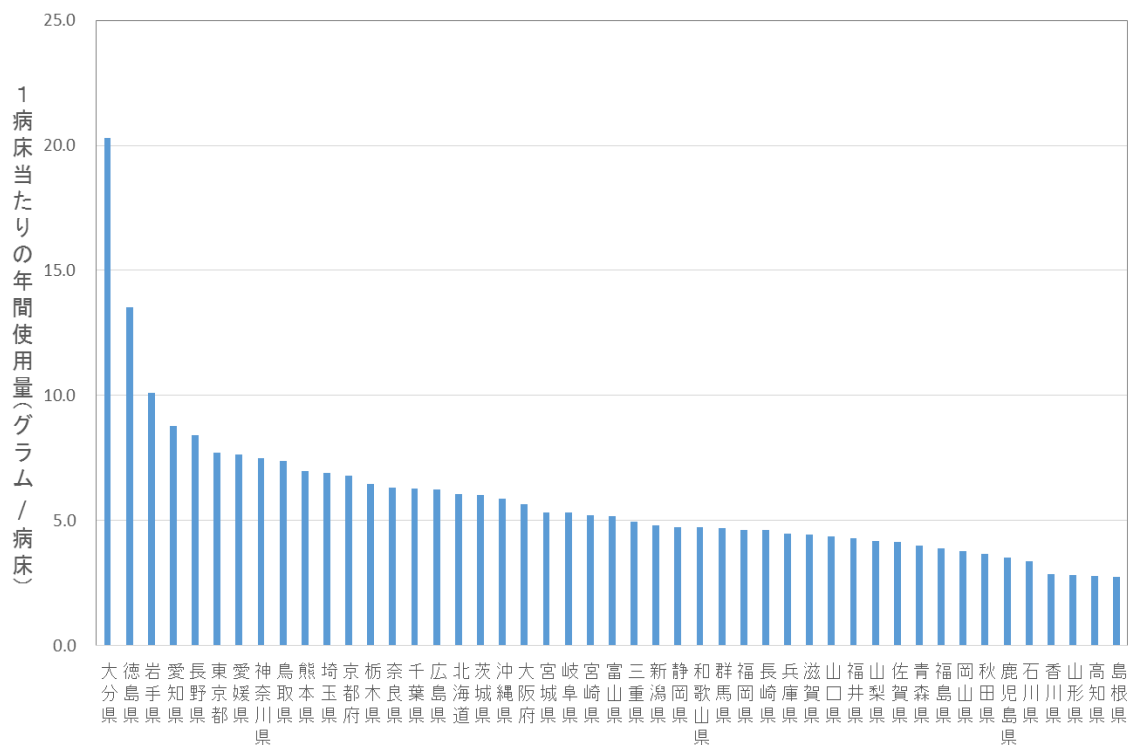
■ 都道府県別の年間アルブミン使用量(2014 年；グラム/病床)：修正前



■ 都道府県別の年間アルブミン使用量 (2014 年；グラム/病床)：修正後



■ 都道府県別の年間免疫グロブリン使用量(2014 年；グラム/病床)：修正前



■ 都道府県別の年間免疫グロブリン使用量(2014 年；グラム/病床)：修正後

